

Planning and CoordinationMACHINE TIME EXECUTIONREPORT (2003-3 CYCLE)

Experimental Group	E521	Reporter	福田 共和
Scheduled Period and Shift	June. 24 - July. 8 37 shifts	Main, Sub, Para	Sub
Experimenters			
SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS			
<p>^{10}B標的で、(π^-, K^+)反応をSKSを用いて測定した。入射π^-の運動量は1.2 GeV/cである。そのほか、calibration dataとして、$^{12}\text{C}(\pi^+, \text{K}^+)$反応 @1.05GeV/cも測定した。オンライン解析でK^+はきれいに同定できている。$^{12}\text{C}(\pi^+, \text{K}^+)$、1.05GeV/c入射に関しては、これまでの測定とconsistentな結果が得られており、データ収集は順調に行われたと考えている。現在データ解析を進めている。</p>			
EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.			
<p>加速器、ビームチャンネルのdownはtotalで1日程度。最初8GeV運転がうまくいかず、12GeVに戻した。その後ビームの構造が悪く、on targetのπの数を絞る必要が生じ、収集効率が悪かった。色々のトラブル等の結果、totalで予定の70%のデータ量となった。SKS冷凍機のトラブルなかった。</p>			
COMMENTS			